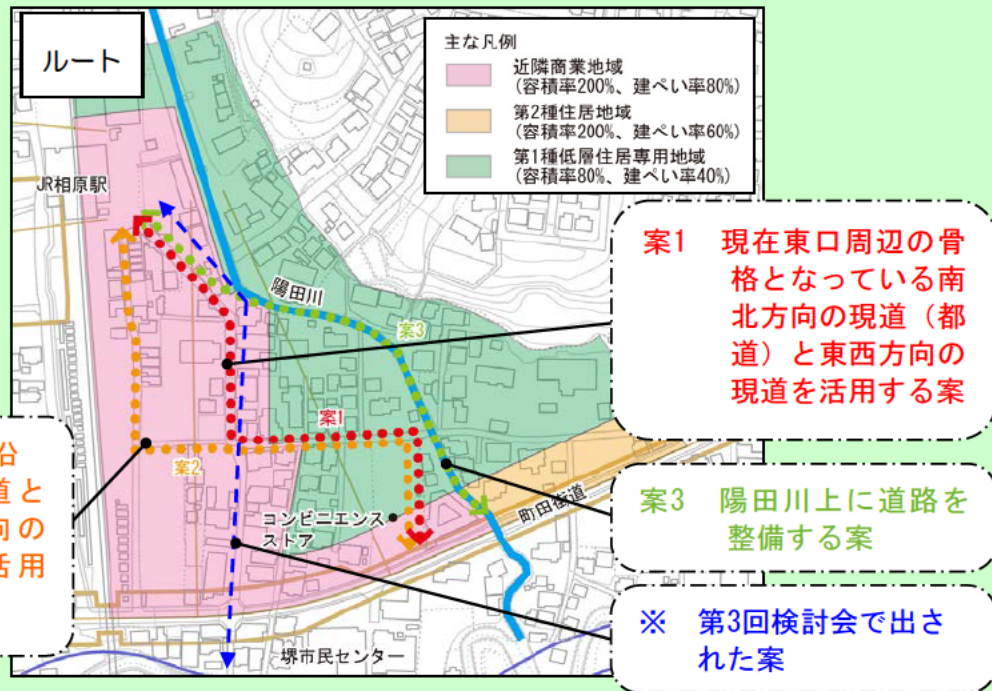
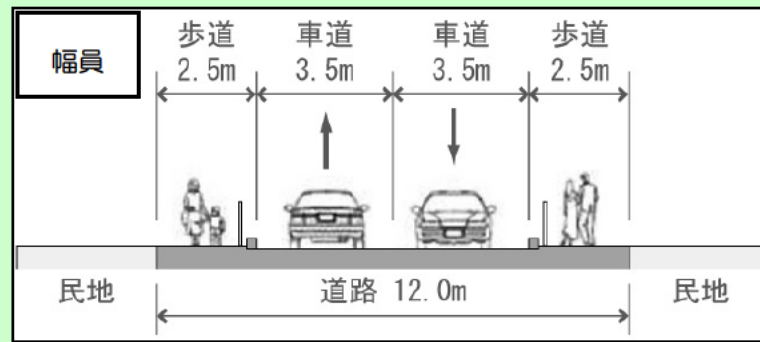


今後の予定

来年度以降も引き続き、検討会を開催し、これまでの検討会でのご意見を踏まえ、地権者の皆様と駅前につながる土地活用について検討していきます。皆様のご意見を将来の土地利用に反映するための大切な検討会ですので、ぜひご参加ください。

第3回東口検討会について

第3回東口検討会を2月26日（水）に開催しました。第2回検討会でのご意見を踏まえ、市から町田街道と駅東口を連絡する新しい道路（東口アクセス路）の幅員及びルート（案）を提案し、活発な意見交換が行われました。



○東口アクセス路と東口周辺に関する主なご意見

- 東口アクセス路を整備するなら、それに合わせて土地利用も見直す必要がある。
- 活性化を考えると街の中心に交互交通ができる道路が必要。案1が良いのではないか。
- 車道と歩道は分離すべきではないか。
- 案3は豪雨などの災害時に雨水が処理できなくなる。また、貴重な自然環境が失われる。
- 相模原方面への移動が不便にならないよう立体交差化後の町田街道の高さに合わせて平面交差できないか。（上図の※のルートを参照）

【問合せ先】 町田市 都市づくり部 地区街づくり課
 住所 町田市森野二丁目2番22号
 電話 042-724-4266（直通）
 担当 高梨・森本

相原駅西口まちづくりニュース 第3号

2014年3月

相原駅西口まちづくり 第3回検討会を開催しました！

第3回西口検討会を2月27日（木）に開催しました。第2回検討会でのご意見を踏まえ、主に市から西口の土地利用の方向性（案）を提案し、活発な意見交換が行われました。



第3回東口検討会について

西口の土地利用の方向性の検討

- 第2回検討会では、西口周辺を地区の特性ごと分けた5つのゾーンについて、以下のご意見が出されました。それを踏まえ、第3回検討会では市から「土地利用の方向性」に関する提案を行い、意見交換を行いました。主な意見は、裏面をご覧ください。

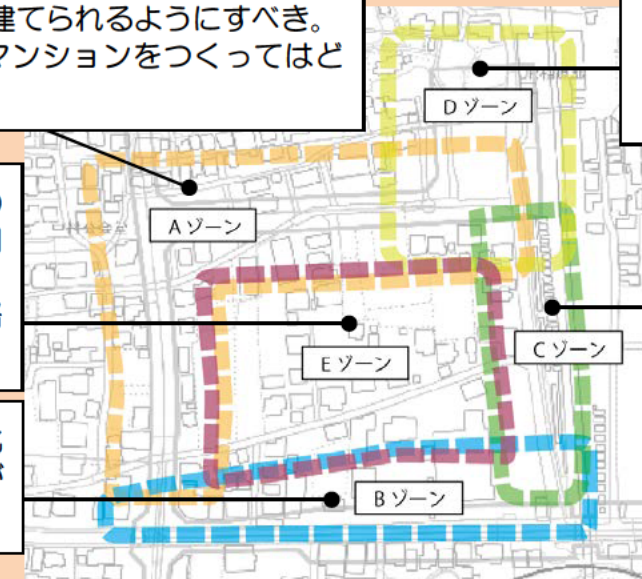
- 商売ができる環境は整えておくべき。
- 4・5階の建物は建てられるようにすべき。
- 人口増のためにマンションをつくってはどうか。

- 駅前広場周りに店舗を集積するゾーンにしてはどうか。

- 用途地域が変わっても土地利用は変化しない。
- Eゾーン内の道路が狭い。

- 町田街道立体化に伴い、商売が難しくなる。

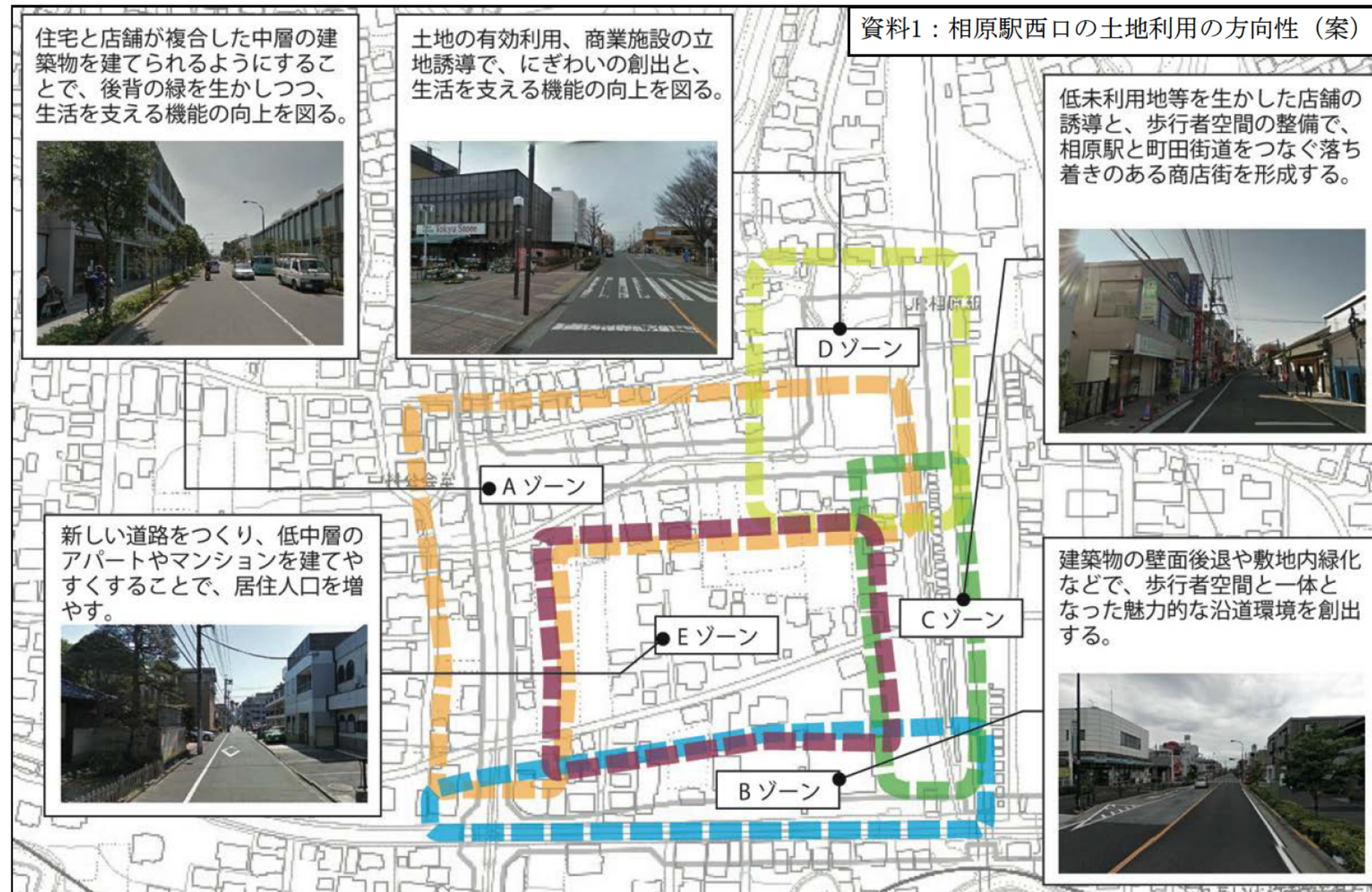
- 駅に近い場所に商業を集積させてはどうか。
- 駅から離れると店舗は立地しないのではないか。



西口の都市計画道路整備について

- 市から駅前広場、都市計画道路（3・4・49号線：町田街道に接続する南北道路、3・4・47号線：駅前広場に接続する東西道路）整備の進捗状況と今後の予定について説明しました。

西口の土地利用の方向性に関する市からの提案とそれに対する主なご意見



（主なご意見）

○土地利用の方向性について

- ・良い街にするために用途地域の変更等を早く進めてほしい。
- ・商店の分散や西口から堺市民センターへのアクセスが良くないといった課題がある。例として、商店の集約やいなげやの上に市の施設を造る等の具体的な検討が必要ではないか。
- ・「街づくり方針」を大切に街づくりにしてほしい。
- ・道路だけではなく街全体を考えて欲しい。
- ・相原はこれまで住宅地だったので、商業的に発展しないと思う。道路などに関する身近に困ったことを解決したほうがよい。
- ・写真のイメージは相原に合わないのではないか。相原らしさがほしい。

○合意形成について

- ・リーダーシップを発揮できる人を決めてはどうか。アンケート結果についても一部の参考意見にすぎない。市がアイデアを出して、それを地権者の合意を取るようにはどうか。
- ・地権者がどういう土地利用を考えているのか把握した方がいい。検討会に参加できない人もいる。
- ・検討会の参加者が少ない。まちづくりの機運をもっと高めてほしい。また、検討会に参加していない地権者の意見を聞く機会を設ける必要があるのではないか。